汚泥の安定的・永続的な処理のためには、減量化、有効利用化が必要であり、効率的に行うために集約化、広域化が重要です。

このため、複数の下水道や他の汚水処理施設の共同化等を行う「スクラム」や「MICS」事業が、事業化（計画）されています。

また、福島県では近隣公共下水道と流域下水道の汚泥を処理する「流域下水道事業」も実施されています。

汚水処理施設共同整備事業（MICS）実施個所

事業主体	対象施設	完成年度	関係事業	備考
青森県相馬村	遠隔監視装置	H9	農集排	
青森県六ヶ所村	移動脱水車 等	H15 予定	農集排	
岩手県宮古市	汚泥焼却受入施設	H10	し尿処理	スクラム含む
岩手県東和町	汚泥処理施設	H15 予定	合併浄化槽	
宮城県志津川町	遠方監視施設	H16 予定	漁集排	
福島県富岡町	共同管理施設	H8	農集排	
福島県双葉地方広域市町村圏組合	汚泥処理施設 等	H15 予定	農集排、合併浄化槽、コミプラ	広野町ほか 5 町

資料：東北地方整備局データを表化